

# 世界を 変える、 新たな 挑戦

Share the Next Values!

募集テーマ



## 第11回 NRI 学生小論文 コンテスト2016

小論文  
募集

人口減少、少子高齢化、経済の減速など、多くの課題を抱える日本。グローバル化により、あらゆる分野が国を越えて影響しあい、進む方向が予測できない世界。山積する問題を解き明かすには、今までとは違う視点を持つことが必要です。希望ある未来社会の実現のために解決すべき問題を、斬新な視点・切り口で提起してみてください。日本や世界の未来に向けた、あなたの「新たな挑戦」をお待ちしています。

募集期間 【大学生の部】【留学生の部】

2016年7月1日(金)～9月5日(月)

【高校生の部】

2016年7月1日(金)～9月12日(月)



コンテストホームページ [www.nri.com/jp/event/contest](http://www.nri.com/jp/event/contest)

【大学生の部】【留学生の部】 賞 [大賞 1名] 賞金50万円 [優秀賞 若干名] 賞金25万円 [奨励賞 若干名] 賞金5万円

【高校生の部】 賞 [大賞 1名] 賞金30万円 [優秀賞 若干名] 賞金15万円 [奨励賞 若干名] 賞金3万円

入賞者の発表: 2016年12月2日(金) | 表彰式・発表会: 2016年12月22日(木)

お問い合わせ: 株式会社野村総合研究所「NRI学生小論文コンテスト2016」事務局 Tel: 03-6270-8200 / E-mail: [contest2016@nri.co.jp](mailto:contest2016@nri.co.jp)

募集テーマ (抜粋)

Share the Next Values!

## 世界を変える、新たな挑戦

高校生・大学生・留学生の皆さんは、自身が活躍しているであろう2030年ごろの未来社会を、どのように想像していますか？

明るく希望に満ちた未来の実現のために、解決しなければならない問題が山積しています。これまで、多くの人が知恵を絞ってもなかなか見通せなかった問題を解き明かすには、今までとは違う視点を持つことが必要ではないかとNRIは考えています。

例えば、働き手となる「生産年齢人口」(15歳以上65歳未満人口)の減少に伴い経済減速が懸念されています。欧州では、生産年齢人口の問題を移民の受け入れの課題として捉えています。

す。しかし、日本では、様々な分野で「働くロボット」の開発の課題に置き直そうとしています。このことは、社会の摩擦を少なくすることに加えて、ロボット技術の輸出によって日本経済を発展させる可能性があるからです。

このように、1つの問題を様々な角度から見ることによって、未来への新たな「可能性」が見えてくるかもしれません。

皆さんも、日本や世界が抱える様々な問題を、新たな切り口で提起してみませんか。そして、その問題を解決するために皆さん自身が挑戦したいことを考察し、論文としてまとめてください。

日本や世界の未来に向けた、皆さんの「新たな挑戦」をお待ちしています。

※テーマの詳細は、下記の「コンテストホームページ」をご覧ください。

### 大学生の部

賞 [大賞 1名] 賞金50万円 [優秀賞 若干名] 賞金25万円  
[奨励賞 若干名] 賞金5万円

字数：4,500～5,000字(別途400字程度の要約を添付)

応募資格：日本国内の大学院、大学、短大、高等専門学校(4～5年)に在籍している学生で、2016年7月1日時点で27歳以下の、**個人またはペア**(ペアの相手は、大学生の部、留学生の部、高校生の部の応募資格者のいずれでも可)。

### 留学生の部

賞 [大賞 1名] 賞金50万円 [優秀賞 若干名] 賞金25万円  
[奨励賞 若干名] 賞金5万円

字数：4,500～5,000字(別途400字程度の要約を添付)

応募資格：日本国内の大学院、大学、短大、高等専門学校(4～5年)、日本語学校に在籍している留学生で、2016年7月1日時点で30歳以下の、**個人またはペア**(ペアの相手は留学生の部の応募者資格者に限る)。

### 高校生の部

賞 [大賞 1名] 賞金30万円 [優秀賞 若干名] 賞金15万円  
[奨励賞 若干名] 賞金3万円

字数：2,500～3,000字(別途200字程度の要約を添付)

応募資格：日本国内の高校、高等専門学校(1～3年)に在籍している学生で、2016年7月1日時点で20歳以下の、**個人またはペア**(ペアの相手は高校生の部の応募者資格者に限る)。

※大学進学をめざして勉強している大学受験資格を持つ学生の方は、大学生の部にご応募ください。

#### [応募の際の注意点]

- ご応募いただく論文は、**日本語で執筆された、自作で未発表のものに限り**ます。
- 「コンテストホームページ」にある「応募用紙」をご使用ください。
- 論文の中で、他の著作物を引用する場合は、その箇所を明記するとともに、論文の最後に出所を記載してください。
- 論文に独自タイトル、要約がないものは審査対象外になります。
- 図表中の文字、および図表のタイトル、注釈や、参考文献一覧は、字数に含まれません。なお、図表の数は5つ以内としてください。
- 応募論文の著作権は、野村総合研究所に属することをご承知ください。
- NRIグループ社員の家族は応募できません。

### 募集期間

【大学生の部】【留学生の部】2016年7月1日(金)～9月5日(月)

【高校生の部】2016年7月1日(金)～9月12日(月)

- オンライン送信の場合は、締め切り日当日中に事務局で受信したもので有効
- 郵送の場合は、【高校生の部】は2016年9月13日(火)午前中必着、【大学生の部】【留学生の部】は2016年9月6日(火)午前中必着

#### [応募方法]

下記の「コンテストホームページ」でテーマ詳細や応募要項を確認の上、「応募用紙」をダウンロードし、必要事項と論文(本文、要約)を記入して、以下のいずれかの方法でお送りください。

- Ⓐ「コンテストホームページ」の応募画面からオンラインで送信
- Ⓑ CD-Rに保存の上、下記、コンテスト事務局に郵送(CD-Rは返却いたしません)
- Ⓒ 応募用紙に手書きしたものを、下記、コンテスト事務局に郵送(事前に電話またはE-mailでご連絡下さい)

#### [審査方法]

野村総合研究所社員による一次審査の後、理事長の谷川史郎を委員長、ジャーナリスト、名城大学教授、東京工業大学特命教授の池上彰氏、ノンフィクションライターの最相葉月氏を特別審査委員、社員数名を委員とする審査委員会による最終審査を行います。

※2016年度より審査基準が変わりました。詳細は下記の「コンテストホームページ」をご覧ください。



特別審査委員  
ジャーナリスト  
名城大学教授  
東京工業大学特命教授  
池上 彰氏



特別審査委員  
ノンフィクションライター  
最相 葉月氏

#### [入賞者の発表]

12月2日(金)に、奨励賞を含む入賞者を「コンテストホームページ」で発表します。  
※入賞者の氏名・学校名・学年、および入賞した論文のタイトルを公表させていただきます。ご了承ください。

#### [表彰式および論文発表会]

12月22日(木)  
大賞・優秀賞受賞者の「表彰式」および「論文発表会」を東京で開催します。

#### [コンテストホームページ]

[www.nri.com/jp/event/contest](http://www.nri.com/jp/event/contest)

